

非線形現象の数理解析と実験解析

Mathematical analysis and experimental analysis of nonlinear phenomena

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように共同研究集会を催しますので、ご案内申し上げます。

研究代表者 長山 雅晴
(金沢大学・理工研究域数物科学系)

記

日時：2009年10月7日(水) 13:00～
10月9日(金) 11:50

場所：京都大学大学院理学研究科 数学教室127号室
京都市左京区北白川追分町
市バス 農学部前 下車

10月7日(水)

13:00-13:50 北畑 裕之(千葉大学大学院理学研究科)
界面張力勾配のある液滴の自発的運動

13:50-14:40 田中 良巳(北海道大学電子科学研究所)
大変形弾性体の衝突 -実験とモデル化-

14:40-15:10 休憩

15:10-16:00 岩崎 宏(金沢大学理工研究域数物科学系)
多孔質弾性体と流体の連成解析

16:00-16:50 風間 正喜(金沢大学大学院自然科学研究科)
衝突現象を扱うモデル方程式とその数値計算法

10月8日(木)

09:50-10:40 水藤 寛(岡山大学大学院環境学研究科, JST さきがけ)
胸部大動脈瘤予後予測と流体構造連成解析

10:40-11:30 手老 篤志 (JST さきがけ専任研究員)
真正粘菌に学ぶ多重リズムの有効性

11:30-13:00 昼食

13:00-13:50 小林 徹也 (東京大学生産技術研究所)
細胞現象における統計的情報処理

13:50-14:40 片山 統裕 (東北大学大学院情報科学研究科)
小脳プルキンエ細胞における PKC トランスロケーション波とその数理モデル

14:40-15:10 休憩

15:10-16:00 磯村 彰宏 (京都大学ウイルス研究所)
初代培養心筋細胞集団におけるピン留め回転ラセン波の除去

16:00-16:50 石松 愛 (東京大学大学院理学系研究科)
分節時計における移動波出現のメカニズム

18:00～ 懇親会 (場所：未定)

10月9日 (金)

09:00-09:50 秋山 正和 (広島大学大学院理学研究科)
卵割の数理モデル

10:00-10:50 三浦 岳 (京都大学大学院医学研究科, JST さきがけ)
上皮極性を利用した培養系における組織構造の形成

11:00-11:30 傳田 光洋 (資生堂リサーチセンター)
表皮機能におけるカルシウムイオンの役割

11:30-12:00 長山 雅晴 (金沢大学理工研究域数物科学系, JST さきがけ)
表皮細胞におけるカルシウムイオン波の伝播モデルについて

なお本研究集会は科学研究費補助金 (基盤研究 (B), 長山雅晴, 21340023) の補助も受けて開催
します。

